

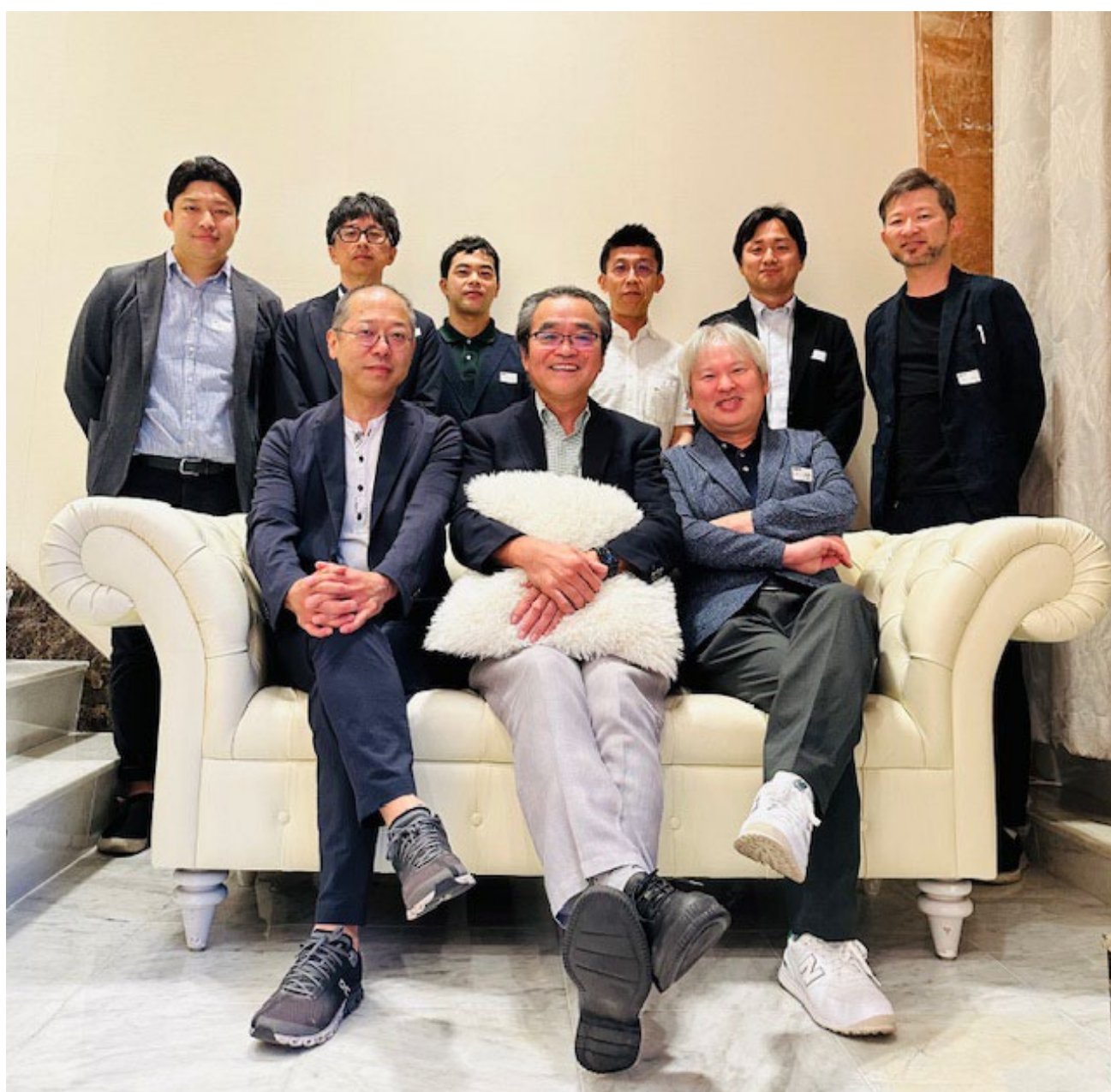
病院名 医療法人社団順和会 京都下鴨病院

所在地 京都市左京区下鴨東森ヶ前町 17

キーワード：整形外科専門病院、スポーツ整形、関節温存治療、再生医療、関節鏡手術

2次救急病院

スタッフ：船越登理事長（H6）、小林雅彦院長（S62）、水野泰行副院長（H3）、伊藤秀夫脊椎外科部長（H8）、新井隆三肩関節部長（H11）、白井孝昭リハビリテーション部長（H14）、船越博（H15）、白晨（H22）、吉田繁央（H24）、塚崎良豪（H26）、山下文治顧問（S42）



専門医、指導医の有無：

日本整形外科学会専門医・指導医：山下文治、小林雅彦、水野泰行、船越登、伊藤秀夫、新井隆三、白井孝昭、船越博

日本整形外科学会専門医：白晨、吉田繁央、塚崎良豪

施設認定：

日本整形外科学会認定研修施設

手術内容：

2024 年手術件数 約 1700 件

麻酔科は、常勤医師 1 名と複数非常勤医師の協力の下、ほぼすべてのオペを全身麻酔で施行していますので、執刀医はオペに専念できます。比較的多いオペは、鏡視下膝靱帯再建術・鏡視下半月板縫合術(制動術)・鏡視下肩関節唇修復術／脱臼制動術・鏡視下肩腱板修復術・人工膝関節置換術（単顆型を含む）・膝周囲骨切り術・人工股関節置換術・股関節鏡視下手術・脊椎手術・リバーズ人工肩関節置換術・足関節鏡視下手術、等々です。自家骨軟骨移植術や自家培養軟骨移植術などの膝軟骨再生医療には特に積極的に取り組んでいます。

特徴：

世界遺産下鴨神社近くにある整形外科単科の病院です。京都市内でも高級住宅地で知られる下鴨に立地しています。53 床 1 病棟のこじんまりとした病院で明るくアットホームな雰囲気です。付属施設として、下鴨リハビリテーションクリニックと宝ヶ池リハビリテーションクリニックがあり、リハビリテーションを主体とした保存療法を行っています。保険診療によるリハビリに加えて自費診療によるものも行っており、スポーツ復帰を目指すアスリートや、保険によるリハビリが終了して更にリハビリを継続したい方などに重用されています。本院ではリウマチ・脊椎・肩肘・膝・人工関節置換術の常勤専門医が勤務し、非常勤で足部足関節・骨粗鬆症・手外科・股関節の専門医が診療・手術を精力的に行います。1 日平均外来患者数は約 213 名と多く、バリエーション豊かな症例を経験できます。再生医療にも注力し、筋腱損傷に対する PRP 療法や変形性関節症に対する APS 療法を施行し、自家培養軟骨移植術は約 12 年の経験があり、本邦で 1, 2 を争う症例数を誇ります。2024 年からは滑膜幹細胞注射も開始し、高額な自費診療のため症例数は未だ少ないですが、効果には手応えがあります。リハビリテーションを柱とする保存療法にも積極的に取り組み、難治性足底腱膜炎に適応がある体外衝撃波を導入し、アキレス腱炎・膝蓋靱帯炎などのスポーツ傷害へも応用しています。学会発表・論文公表にも積極的で、共催の整形外科フォーラムも開催するなど、オープンな雰囲気です。アクティブな病院ですが、オンオフのメリハリがはっきりし、夜間・休日の呼び出しや緊急手術はほぼありません。オフには京都を満喫できる病院です。



春：病院から高野川・比叡山を望む